



子供たちの可能性は無限大

校長 田中 準章

毎年、この時期になると思い出すことがあります。それは私の人生において最大の挑戦とも言える「錦江湾横断遠泳」です。長女が清水小学校4年の4月、学校からもらってきたチラシを見せながら挑戦したいと言ってきました。痩せた小柄な小4の女の子に4.2kmの遠泳は無理だろう、途中で挫折しても認めてあげよう、と内心思いながら娘の挑戦に賛成しました。

練習は5月の連休明けから始まります。学校にある屋外のプールですから水はまだまだ冷たく、雨が降ると寒くてたまりません。娘も泣きながら、練習していました。中には顔をまともに水につけられない子供もいます。寒くて苦しくて毎日のように更衣室に隠れる子供もいました。そんな子供たちに練習させているのは主に地域の方々やお父さんたちでした。根気強く丁寧な指導で子供たちに寄り添います。そして3回目の6年生や2回目の5年生が励ましながら初挑戦の後輩たちを引っ張ります。頼もしい存在です。梅雨が明けた頃には子供たちはどんどん力を付けていきます。水に顔を付けられなかった子供も含め500m、1000m、2000m、3000mとプール検定を誰一人脱落することなく、次々とクリアしていくのです。その成長ぶりには本当に驚かされます。

練習が始まって約半月後、私も成り行き上「親コーチ」となって手伝うことになりました。目指すは子供たちの伴泳をしながら4.2kmを泳ぐことです。私自身は中学校の時に50m泳げた、というレベルですが、体力に自信はありましたので、小学生にできて私にできないことはない、何とかかなと思っていました。しかし、実際はとても大変でした。親コーチも本番では子供たちに寄り添って泳ぐために力がなくてはいけません。私が初めて挑んだのは子供たちと一緒に1000m検定でしたが、プール3周(150m)で脱落でした。苦しくて溺れそうで小学生について行けませんでした。それは惨めなものでした。もう娘の心配どころではありません。それから私は鴨池中で部活(野球)指導を終えたら、清水小のプールに毎日通い、子供たちと一緒に泳ぎ込みました。ただひたすらに黙々と。37歳にして本気の挑戦でした。家に帰ると小学4年生の初心者の娘の前で腹ばいになって足の動きを習いました。そんな私も追加検定を重ねながらも何とかプール検定をクリアすることができました。

7月に入ると海での練習が始まります。プールと違って波があり、底が見えず、時にクラゲに遭遇し、初めての子供たちの中にはパニックで泣き出す子供もいます。それでも子供たちの泳力は毎日のプール練習で鍛えられ、かなり高まっています。横で必死に寄り添い「頑張れ!」と声をかけている「田中コーチ」より、「助けて!」と泣きじゃくっている4年生の男の子の方が断然速かったです。私が置いて行かれました。(私以外のコーチはみな経験があり、力がありました。)海練習も私にとっては苦しいものでした。



それでも本番では子供たちと一緒に泳がせてもらいました。桜島から泳ぎ始めて2時間弱、練習とは違って本番の4.2kmはとても楽しく、磯の海岸に足が付いたときの感動と達成感は本当に貴重な経験でした。そして、何よりもすごいと思ったのは、挑戦した約80名の子供たちが、たった3ヶ月で誰一人脱落することなく、あの錦江湾を泳ぎ切ったことです。まさに全員が主人公、**子供たちの可能性は本当に無限なのです。**この体験は私の教育観を支えています。

二女のチャレンジも含めて、結局私は4回(4年間)泳ぎました。

これからも子供たちの挑戦を見守り、支える学校であり、職員集団でありたいと思います。そして積極的に生きる子供たちに育ってほしいと願っています。

栄光の軌跡～入賞おめでとう～

※敬称略

【サッカー】東市来スプリングサッカーフェス 2024 (3/31) 優秀選手賞 堀口 裕聖 (3-2)

【陸上】第2回鹿児島県陸上記録会 (4/20)

男子400m走 第1位 男子110mH 第2位 → 中森 楽稀 (3-3)

男子円盤投 第1位 男子砲丸投 第2位 → 大漣 諒人 (3-4)

第3回鹿児島県陸上記録会 (5/3) 男子四種競技 第2位 中森 楽稀 (3-3)

始良地区春季陸上記録会 (5/12) 男子100m走 第3位 中森 楽稀 (3-3)

男子砲丸投 第1位 大漣 諒人 (3-4) 女子砲丸投 第2位 白井美優紀 (3-5)

【野球】樟振旗野球大会 (5/1, 2) 優勝 最優秀選手賞 永原 悠翔 (3-1)

鹿児島市東部地区野球大会 (5/26) 準優勝 優秀選手賞 平山 遼 (3-1)

第1回学校運営協議会 (5月13日)



昨年度からスタートしました学校運営協議会、今年第1回目を開催しました。日頃から中学校を支えていただいている方々10名を委員に委嘱し、学校経営に積極的に参画していただきます。まずは校長から学校の現状（学力、不登校、部活動、生徒の学校生活など）の説明がありました。その後、1年生の授業の様子を参観しましたが、落ち着いた授業態度であるとお褒めの言葉もいただきました。協議では、タブレットの有効活用や部活動の地域移行、地域との連携活動などについて様々な意見交換がなされました。昨年度実施した「吉野東の日」はこの協議会の提言から実現した取組でした。地域に愛される中学校を目指して、今後の学校経営に生かしていきたいと思えます。

1年生 集団宿泊学習 (5月20・21日)

1日目はフィールドワークです。寺山展望所から錦江湾を眺め、その成り立ちや吉野台地について学びました。また炭窯跡なども巡り吉野の魅力を実感しました。午後は花炭作り、夜は天体観測。2日目は屋久杉を使った木のキーホルダー制作と充実の2日間でした。みんなで宿泊したことも思い出です。



3年生 職場体験学習 (5月20～22日)

3年生は61事業所の協力をいただき、3日間職場体験を実施しました。飲食店やスーパー、保育園や農業、福祉施設などでいつもの学校生活以上に真剣に活動していました。事業所の方も生徒の真面目さに喜んでくださいました。

「前日から緊張と楽しみが混ざり合っていました。当日挨拶をしていると頑張ろうという気持ちが強くなりました。この3日間を通して、働くことの大変さと、大変な分多くの人に喜びを届けられるんだな、と働くことの大切さに気づくことができました。」(生徒のお礼状より抜粋)



	6月の主な行事
4日(火)	性に関する学習(3年) 市郡総体(陸上:~5日)
5日(水)	内科検診(3年)
8日(土)	土曜授業、教育講演会
11日(火)	市郡総体(~14日)
17日(月)	花いっぱい活動(3年)
18日(火)	上級学校説明会①、学校納金日(1年)
19日(水)	上級学校説明会②、学校納金日(2年) 花いっぱい活動(2年)
20日(木)	生徒会学校専門部会、学校納金日(3年) 期末テスト前部活動休み(~26日)
21日(金)	花いっぱい活動(1年)、校納金予備日
25日(火)	期末テスト(1日目)
26日(水)	期末テスト(2日目)
27日(木)	期末テスト(3日目)